



活動概要

公益社団法人
日本工学アカデミー

沿革



設立と法人化

- ・ 1987年 4月 1 6日 設立
- ・ 1998年 1月 5日 社団法人化
- ・ 2013年 7月 1日 公益社団法人に移行

歴代会長

1987年度-1988年度	小林 宏治	1989年度-1993年度	向坊 隆
1994年度-1997年度	岡村 總吾	1998年度-2001年度	永野 健
2002年度-2005年度	西澤 潤一	2006年度-2009年度	中原 恒雄
2010年度-2015年度	小宮山 宏	2016年度-2019年度	阿部 博之
2020年度-	小林喜光		

会員数(2020年6月2日現在)

正会員 821名 賛助会員 47社・団体 客員会員 31名

広く学界、産業界及び国の機関等において、工学及び科学技術並びにこれらと密接に関連する分野に関し顕著な貢献をなし、広範な識見を有する指導的人材によって構成される本会は、工学及び科学技術全般の進歩及びこれらと社会との関係の維持向上を図り、我が国ひいては世界の発展に資する

(『日本工学アカデミーの使命』より抜粋)

理念と基本方針



**人類の安寧とより良き生存
(Human security and well-being)
に向けて、
「これからの社会を工学する」
(Engineer the Future)**

- 羅針盤となる政策提言を発信する
- 国際的に先導的な活動実績を積む
- 次世代を担う指導的な人材を育む
- 市民の科学技術活用能力を伸ばす
- あらゆる壁を越えて共創を広げる

主な活動



豊かな経験や識見と
幅広いネットワーク
による先導的な
提言発信活動

日本
および世界
の発展に寄与する
国際連携活動

**共創による
未来への挑戦**

多様な人材が
未来社会の担い手と
して活躍するための
人材育成活動

地方発の
科学技術イノベー
ションに挑戦する
支部活動

これからの社会を工学する



第2回EAJフォーラム

「これからの工学が果たすべき役割を考える」

2019.06.04



辻会員 総合司会



阿部会長 挨拶



細田議員 来賓挨拶



福田会員 特別講演



山崎氏 講演



岸会員 講演



会場の様子



中西副会長 閉会挨拶

第3回賛助会員ラウンドテーブル

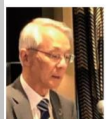
「データ駆動型社会における人工知能の開発・利活用・社会原則のあり方」2019.07.24



ラウンドテーブルの様子



阿部会長 挨拶



中村会長代理 活動報告



松尾会員 講演



三郎氏 講演



森原会員 特別講演



小泉上級副会長 挨拶



中村会長代理 乾杯挨拶



懇親会の様子



永野専務理事 閉会の辞

活動例

2019年度

支部

【北海道・東北支部】弘前大で、健康づくりを起点とした大学の地域貢献など3件、福島で、福島イノベーションコースト構想など3件の講演会開催。【中部支部】超伝導直流送電システム、ゼロエミッション社会、技術と企業の倫理についてレクチャー開催。【関西支部】防災及びエネルギー問題について講演会開催。東アジアラウンドテーブルミーティング（EA-RTM）を開催。【九州支部】外から見た日本の工学教育～日本の工学教育に加えたいもの～、AI応用の最先端と今後の展望講演会主催、若者がエンジニアを夢見るために、のシンポジウム共催。

政策提言

10件のプロジェクトを実施。情報社会を先導する量子コンピュータ研究開発戦略、コミュニケーション科学、次世代マテリアルシステム、**政策立案のための科学**、の提言書発行。

国際

【国際アカデミー間連携】①スウェーデンIVAの創立100周年の機会に、日瑞アカデミーの連携強化を実現、②第22回東アジア工学アカデミー円卓会議を関西支部、大阪大学と連携して開催。③欧州交流委員会で、ドイツ工学アカデミー、英国王立工学アカデミー他との経験交流を行い、連携の発展を相互に検討。【国際人材育成】①次回日米先端工学シンポジウム（JAFOE）準備。②ERLEP後継の日豪若手研究者環学的新学術シンポジウムを八大学工学系連合会、北海道大学との共催で開催。【その他】**STSフォーラム**に合わせて開催する工学アカデミー会長会議で、EAJ緊急提言2019を背景に意見交換実施、**AEPM京都宣言**をEAJ WEBサイトで公開。**第2回EAJ国際委員会フォーラム**を東京大学先端科学技術研究センターで慶応義塾大学、JST、先端研との共催で開催{高校生約80名が参加}。

ジェンダー

①JST主催サイエンスアゴラでの将来のイノベーター養成に関する出展、②第3回EAJジェンダーシンポジウムを開催、イノベーション創出に繋がる多様性について議論、③学生委員によるインタビューによる、ダイバーシティに関する成功事例発信。

人材育成

若手リーダー塾を企画したが、コロナ渦で開催延期となった

法人会員強化

第3回日本工学アカデミー・賛助会員ラウンドテーブルを開催、データ駆動型社会における人工知能の開発・利活用・社会原則のあり方について2件の講演、工学アカデミー緊急提言2019で訴えたこと-我が国が生き残るためには何をすべきか-の特別講演実施。

提言発信活動



- 日本唯一の非政府系工学アカデミーの立場で政策提言し関係各方面に発信する
- 異分野融合や幅広いネットワークを活用して、問題解決のための先見的、創造的な道筋を示す



柴山昌彦文部科学大臣(中央)、阿部博之会長、中村道治会長代理、永野博専務理事、桑原輝隆会員 (2019年5月)

発信日	タイトル
2017.05.11	緊急提言－わが国の工学と科学技術力の凋落をくい止めるために－
2018.03.16	我が国の材料研究のさらなる発展のための融合・連携
2018.03.22	医療の高度化と医療制度の サステナビリティの両立に向けて
2018.04.19	新たな働き方、生き方、社会の在り方の実現に向けた提言－テレイグジスタンスの社会実装へ
2018.11.25	AEPM Kyoto Declaration Statement of the Academies of Engineering Presidents' Meeting (AEPM) at the 15th STS forum 2018
2019.04.08	2019緊急提言－わが国の工学と科学技術力の凋落をくい止めるために－
2020.02.11	AEPM Kyoto Statement 2019 Research and Development Aiming for Continual Emergence of Innovation toward Human Security and Well-Being

国際連携



- 重点国の工学アカデミーと組織的な連携活動を強化し、エンジニアリング人脈形成、人材育成を促進する
- 幅広く、国際的な友好関係の輪を広げる

国際工学アカデミー連合（CAETS） - 30カ国

2007.10 Tokyo “Environment and Sustainable Growth”
2014.6 Beijing “Engineering and the Future of Humankind”
2015.10 New Delhi “Pathway to Sustainability”
2016.9 London “Engineering a Better World”
2017.11 Madrid “Engineering a Better World – Challenges of the Bio-Economy”
2018.9 Montevideo “Sustainable Development of Agroforestry Systems”
2019.6 Stockholm “Engineering a better world – the next 100 years”



東アジア工学アカデミー円卓会議（EA-RTM） - 日・中・韓

2013.12 The 16th Tokyo “Engineering towards Human Security and Well-Being”
2014.9 The 17th Jeju “Emerging Technology for Ageing Society”
2015.11 The 18th Wuhan “Advanced Manufacturing”
2016.9 The 19th Fukuoka “Advanced Maintenance”
2017.9 The 20th Busan “Smart City”
2018.10 The 21st Hangzhou “New Generation of AI”
2019.23 The 22nd Osaka “The future of medical engineering collaboration”

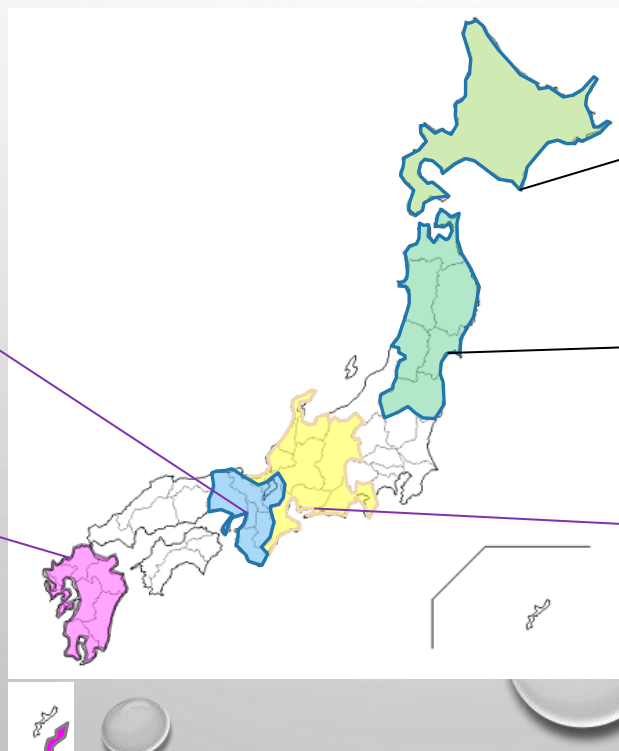
支部活動



- ・それぞれの地域の特質に根差した発展に貢献する地域支部活動を産学官連携で活性化。2018年度より「支部長会議」開催。
- ・現在、北海道・東北支部、中部支部、関西支部、九州支部が活動中。すべての地域での支部結成により、居住地でのEAJ活動を促進する

関西支部
(2018.5.29設立)

九州支部
(2011.9.18設立)



北海道支部
(北海道・東北支部：2012.12.15設立)
(2020.05.12支部結成承認)*

東北支部
(北海道・東北支部：2012.12.15設立)
(2020.05.12支部結成承認)*

中部支部
(2016.11.23設立)

*：12月設立に向け準備中

人材育成活動



世代を繋ぐ 若手リーダーの育成

➤ 人材育成委員会

- ・「次世代リーダー人材のための工学教育
ありかた」の検討
- ・様々なステークホルダーとの連携
- ・若手リーダー開催塾
(<https://www.eaj.or.jp/?name=wakate-leader>)

➤ 若手委員会

- ・次世代リーダー候補人材の登録制度
- ・国際交流/研修への派遣、受け入れ
- ・西日本地区、東日本地区活動
- ・「アンカンファレンス」実施

➤ ジェンダー委員会

- ・ダイバーシティに関するGood Practice
(学生インタビュー)
(<https://www.eaj.or.jp/?name=gender>)

➤ 若手会員制度の充実

- ・45歳未満会員の優遇制度

異分野、異業種、国際交流による 若手リーダー人材育成



日米先端工学シンポジウム

JAFOE (Japan America Frontiers of
Engineering) Symposium
(NAE-JST-EAJ)

14th August 16-18, 2018, Tsukuba



日豪若手研究者交流促進事業

ERLEP (Australia-Japan Emerging
Research Leaders Exchange Program)
From 2009 (ATSE-JSPS-EAJ)

The Joint Symposium of ERLEP toward the Next Big Step ERLEP Trans-Disciplinary Forum

1st December 4-6, 2017, Fukuoka

2nd December 3-5, 2018, Melbourne

3rd October 16-18, 2019, Sapporo

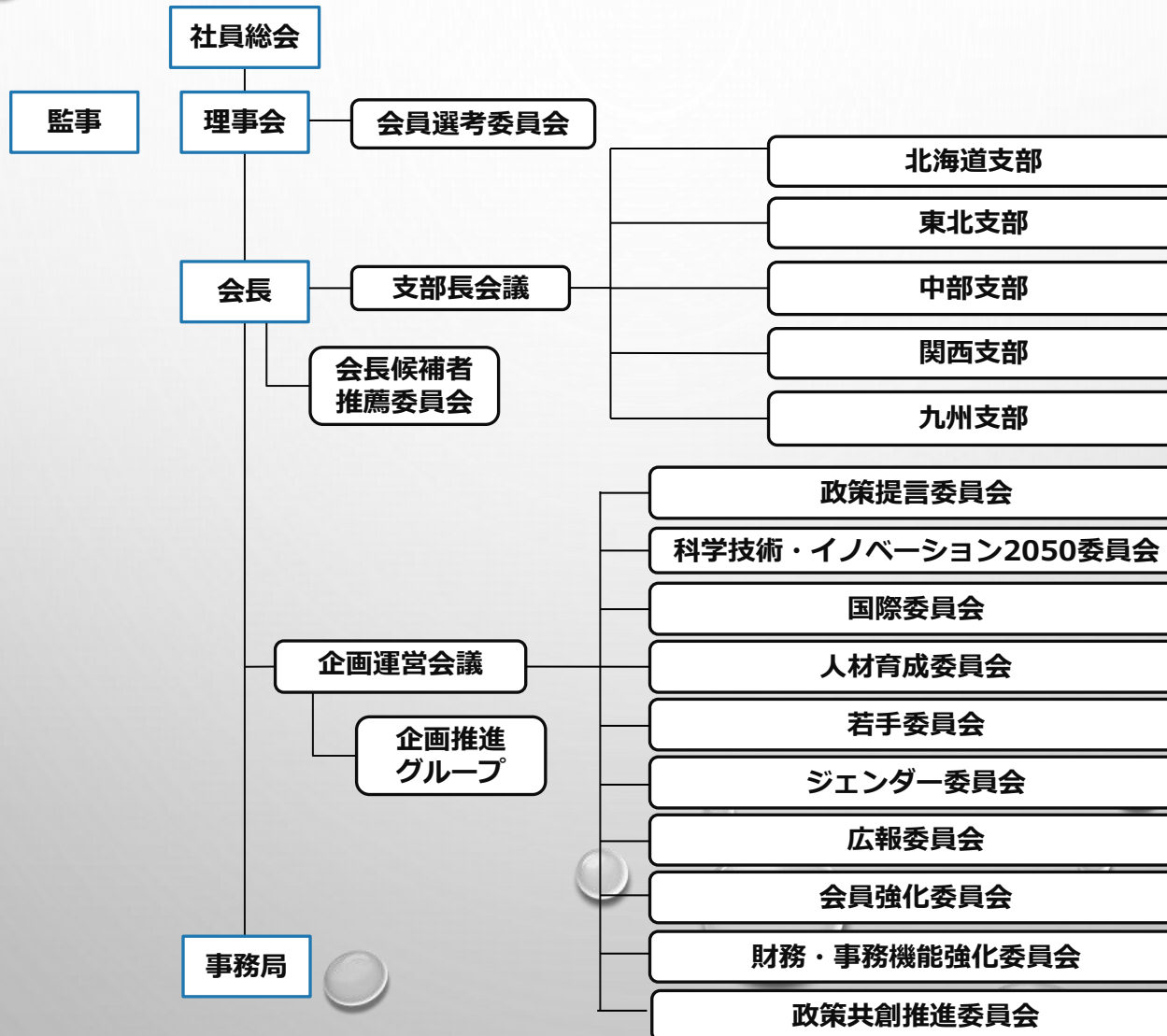
役員・委員長



会長	小林喜光			
副会長				
(会長代理)	嘉門雅史			
副会長	久間和生	原山優子	菱田公一	
専務理事	城石芳博			
常務理事	森本浩一	睦 哲也 (常勤)		
理事	天野玲子	石川憲一	江村克己	岡田益男
	笠原博徳	神本正行	北村隆行	倉持隆雄
	小山珠美	佐伯 浩	坂田東一	平 朝彦
	高松 洋	田中敏宏	辻 篤子	辻 佳子
	中島義和	橋本正洋	馬場直志	林 秀樹
	平尾明子	村上雅人	八重樫武久	
	安浦寛人	安永裕幸		
監事	谷口 功	日野光兀		
最高顧問	吉川弘之	小宮山宏		
名誉会長	阿部博之			
顧問	堀 幸夫	青山博之	國武豊喜	三井恒夫
	種市 健	神山新一	御園生誠	柘植綾夫
	松尾友矩	梶山千里	池田駿介	松本洋一郎
	中村道治	中西友子	永野 博	
顧問				
(栄誉フェロー)	小泉英明			

委員会等	委員長
会員選考委員会	嘉門雅史
会長候補者推薦委員会	阿部博之
企画運営会議	小林喜光
企画推進グループ	城石芳博
会員強化委員会	石原 直
政策提言委員会	中島義和
科学技術・イノベーション2050委員会	沖 大幹
国際委員会	原山優子
CAETS実行委員会	森本浩一
EA-RTM実行委員会	三島 望
欧州交流委員会	永野 博
JAFOE実行委員会	村上秀之
ERLEP実行委員会	長井 寿
人材育成委員会	橋本正洋
若手委員会	関谷 毅
ジェンダー委員会	渡辺美代子
広報委員会	林 秀樹
財政・事務機能強化委員会	睦 哲也
政策共創推進委員会	永野 博

組織



会員・賛助会員



2020年6月2日現在

正会員:821名

客員会員:31名

専門分野 内訳	機械系	情報・ 電気電子系	化学・ 材料系	建設系
821名中	181名 (22%)	197名 (24%)	160名 (19%)	94名 (11%)
資源・ IT系	物理系	生命系	経営・ 政策系	横断領域
40名 (5%)	34名 (4%)	39名 (5%)	56名 (7%)	20名 (2%)

- (1)EAJに貢献された海外アカデミー正会員14名
- (2)EAJに貢献されている日本在住の外国籍会員17名

賛助会員：47社・団体

日本電気株式会社、住友電気工業株式会社、富士通株式会社、トヨタ自動車株式会社、大成建設株式会社、鹿島建設株式会社、ソニー株式会社、三菱重工業株式会社、株式会社日立製作所、三菱電機株式会社、日本電信電話株式会社、株式会社東芝、三菱マテリアル株式会社、株式会社NTTデータ、株式会社NTTドコモ、日産自動車株式会社、一般財団法人新技術振興渡辺記念会、東京電力ホールディングス株式会社、株式会社神戸製鋼所、東レ株式会社、国立研究開発法人科学技術振興機構、株式会社三菱総合研究所、株式会社IHI、KDDI株式会社、株式会社島津製作所、株式会社建設技術研究所、住友化学株式会社、ファナック株式会社、日本電子株式会社、パナソニック株式会社、株式会社日立ハイテク、株式会社力ネカ、株式会社堀場製作所、国立研究開発法人海洋研究開発機構、高砂熱学工業株式会社、富士フイルム株式会社、東京エレクトロン株式会社、三井化学株式会社、横河電機株式会社、株式会社クボタ、東海旅客鉄道株式会社、武蔵エンジニアリング株式会社、東北電力株式会社、三菱ケミカルホールディングス株式会社、DMG森精機株式会社、株式会社タカギ、株式会社昭和電工